

学内共同教育研究施設

		活動内容
大学教育研究開発センター	目的	本学の教育活動を不断に改善・向上するためにそのあり方を研究・開発するとともに、実際の教育活動とその改善努力を支援します。
	役割	① 本学の教育力向上のための教育システムや教授法の開発と教職員の研修支援
		② 教育活動の点検評価を恒常的・効果的に行うための研究・開発と評価データの蓄積
プロジェクト	教育力開発プロジェクト 全学共通教育開発プロジェクト	
情報基盤センター	目的	本学情報処理システム及びネットワークシステムの整備・運用・管理を行い、利用に供し、情報技術による教育研究支援及びメディア開発を行い、教育・研究の向上と事務処理の効率化に寄与します。
	ネットワーク	学内LAN(Mercury)、インターネットへの接続、無線LAN(1284Wireless)の提供
	オンラインサービス	電子メール（対象：全学構成員）、授業支援システム（WebClass）、教職員グループウェア（HWP）
	情報処理・教育支援システム	ワークステーション：Linux、メモリ3GB 端末：200台、プリンタ（情報教育棟） ストレージ：実容量7TB
	教材作成支援	教材作成管理、映像情報ギャラリー、e-learning支援
留学生センター	目的	外国人留学生に対する日本語・日本事情教育の実施と生活指導、ならびに学生相互の留学交流の推進による大学の国際化に寄与します。
	日本語教育部門	授業（全留学生対象）
		授業（学部留学生対象）
		授業（研究留学生対象）
留学生相談部門（留学生相談室）	外国人留学生の相談に応じ、問題解決を図る相談活動 外国人留学生の適応上の問題を未然に防いだり、異文化への認識を高めていくオリエンテーションや国際交流支援 日本人学生及び外国人留学生に対する海外留学相談や短期海外研修プログラムの運営	
国際共同研究センター	目的	本学の教育・研究組織との密接な連携・協力に基づいて、国外及び国内の教育・研究組織及び専門家との国際共同研究を行い、本学における教育・研究の向上のみならず国際的な学術研究に貢献します。
	プロジェクト	「東アジアの安定的発展と日本の役割：グローバリゼーション・成長の質・ガバナンス」（吹野プロジェクト） [サブテーマ] 1. 20世紀東アジア—歴史的総括 2. 21世紀東アジアにおける成長の質とガバナンス—共有する難題 3. 21世紀東アジアの国際経済ガバナンス—経済統合と市場秩序 4. 東アジア国際社会のガバナンス—対立、和解と共存 5. 東アジアのダイナミクスとガバナンス—メインアクターとしての企業
		社会科学統計情報研究センターマイクロ・データ解析室（経済研究所プロジェクト）
		東アジアにおける地域金融アーキテクチャー（商学研究科プロジェクト）
		グローバル化とアジアの経済変動（経済学研究科プロジェクト）
「契約」の複合領域研究（法学研究科プロジェクト）		
イノベーション研究センター	目的	イノベーションに焦点を当てて体系的かつ実証的な研究を行います。イノベーションの研究拠点として、全世界に向けてその成果を発表していく専門機関です。
	研究部門	イノベーション研究大部門
	研究分野	知識経営研究分野 技術革新研究分野 経営革新研究分野 革新者研究分野 経営史研究分野 技術史研究分野 ネットワーク研究分野 イノベーション制度研究分野 国際比較研究分野
	プロジェクト	グローバルCOEプログラム「日本企業のイノベーション」 産学官連携によるイノベーション過程の研究プログラム 文部科学省21世紀COEプログラム「知識・企業・イノベーションのダイナミクス」 イノベーション研究コンソーシアム GCOE大河内賞ケース研究プロジェクト IIRイノベーション・ビデオ・ライブラリー 藤原洋ベンチャーファイナンス寄附研究部門 モバイルイノベーション研究プログラム 東京モバイル・ラウンドテーブル 官民の垣根を越えたスマート・プラクティス組織を求めて 知的財産権とイノベーション 研究者・技術者の流動性に関する研究プロジェクト OECD国際ワークショップ「社会科学とイノベーション」

学内共同教育研究施設

		活動内容		
社会科学古典資料センター	目的	西洋社会科学古典資料を収集管理運営し、研究者の利用に供することにより、社会科学研究の向上に寄与します。		
	蔵書数	一般貴重書（1850年以前に刊行された西洋社会科学関係の貴重書）等		17,714
		特殊文庫	ギールケ文庫	10,800
			メンガー文庫	19,100
			左右田文庫	8,100
			フランクリン文庫	18,200
			ベルンシュタイン・スヴァーリン文庫	1,900
計			75,814	
保健センター	目的	保健管理に関する専門的業務を行い、大学における学生及び職員の健康の保持、増進を図ります。		
	2008年度利用者数	学生	3,162名	
		職員	314名	
		保護者等	100名	
合計			3,576名	
学生支援センター	目的	全学的視点から学生相談及び就職支援を行い、学生支援活動の充実を図ります。		
	学生相談室			
	2008年度相談延べ人数			1,146名
	キャリア支援室			
	2008年度進路・就職相談延べ人数			769名
	主な活動内容	講演会 就職総合ガイダンス 本府省庁業務説明会 業界説明会 人事院特別講演会	就職活動体験報告会 企業業務説明会 就職セミナー 企業活動見学会 インターンシップ	
	主な印刷物	インターンシップの手引 就職の手引	就職活動体験記 インターンシップ報告書	